

平成31年度 公開講座（短期課程）

担当科名	機械システム系メカトロニクス科					
担当者名	山口俊憲					
講座名	ものづくり改善・革新に基づく新ビジネス提案セミナー テクノロジー活用に基づく新しいビジネス・製品・サービスの提案を考える					
実施日時	① 平成31年10月18日（金）	18:00～21:00				
	② 平成31年10月25日（金）	18:00～21:00				
	③ 平成31年11月15日（金）	18:00～21:00				
	④ 平成31年11月29日（金）	18:00～21:00	（計12時間）			
募集定員	6人					
募 集 対 象	対象職種：なし					
	受講に必要なレベル：新しいビジネス、製品、サービスなどを考えたいとお考えの方					
注 意 点	ものづくり革新・改善のための人材育成セミナー(1)～(6)を担当する教員がこれまでの企業との関わりの中で得られた知見に基づき、新しいビジネス・製品・サービスについて受講生と一緒に考える講座です。					
講 座 内 容	生産性を向上するためには効率化と高付加価値化が不可欠となる。この講座の担当講師が開講する別の公開講座である「ものづくり革新・改善セミナー」で開講する6講座のうち「人間工学・UX」を除く5つの講座は主に効率化に重きが置かれている。そこで、この講座では高付加価値化に向けて近年の様々な情勢などについて情報共有を行い、IoT・ICTなどのデジタル技術や協働ロボットなどのテクノロジーを活用した新しいビジネス・製品・サービスの創出と提案について担当講師と考える。					
目 標	新しいビジネス、製品、サービスについて考えるきっかけになる。					
履 修 項 目	以下の項目について受講生と担当講師とのディスカッションを通して考える。					
	①近年の社会情勢・経済状況の変化					
	②山形・東北地域の経済情勢					
	③今後の製造業、サービス業、農業など様々な産業の可能性					
	④Industry4.0、Society5.0					
	⑤デザイン思考					
	⑥協働ロボットの活用方法					
	⑦IoT ツール（IoT ブロック、Raspberry Pi を活用した IoT デバイス）の使い方					
	⑧IoT ツール、協働ロボットを活用したビジネス・製品・サービスの検討					
⑨新製品・新技術開発支援に関する施策						
使用装置	特になし					
受 講 費 用	受 講 料：6,000 円（12 時間コース）					
	自己負担： 円（テキスト： 円・材料費： 円）					
講座費用	報 償 費	円	印 刷 製 本 費	円	材 料 費	円
	費用弁償	円	消耗品費	円	通信運搬費	円
	普通旅費	円	使用賃借料	円		

そ の 他

- 単位互換について
 - ・ 専門課程での単位互換はない。
 - ・ この講座を受講することで、産業技術専攻科ものづくり改善コースの「起業論」の受講を一部免除する。
- 講師と講座について

担当する講師は大学・大学院（修士課程・博士課程）で経営工学を専攻し、その後 10 年以上にわたり様々な産業の現場の改善に取り組んできています。また、ものづくり現場の効率化に重きを置いた公開講座を 10 年以上開講し、延べ 500 名を超える方が受講しています。